

災害に備え

○ 6月23日 ○

真剣に防災訓練

お年寄り、学生らが避難訓練



お年寄りも消防団員の誘導で機敏に避難



物部川決壊を想定し、ロープを使い誘導



第一中隊は北部山間地帯を巡視

夏の災害シーズンを前に六月二十三日、市内一円で消防団員ら約四百人が参加して「防災訓練」が行われました。「台風による集中豪雨で被害が出始めた」との想定の下、市役所に置かれた災害対策本部からの指示で黒滝などの山間地帯を巡視する一方、土佐清風園と高知高等専修学校では避難訓練が行われるなど、万一に備えて真剣に取り組みました。災害は起きてほしくないものですが、「いざというとき」のために、家の周りの危険な場所を点検し、持出品などを整理しておきたいものです。

また防災訓練の後、市消防団夏期演習が行われ、注水競技など日ごろの訓練の成果を競いました。競技の結果は次のとおりです。

消防団が夏期演習

比江山で放水競技など



注水競技に真剣に取り組む消防団員